

2022

February

2

十三公民館だより

発行 十三公民館

☎91-1755

今年も白鳥が飛来

昨年11月中旬布施の田んぼにオオハクチョウとコハクチョウがやって来ました。3月13日を最後に白鳥の家族が旅立ってから約8カ月が経ち、再びにぎやかな鳴き声が戻ってきました。

布施営農組合の有志の人達は11月になると刈り取りが終わった田んぼに水を溜めて白鳥がやってくるのを待ちます。出来上がった池の周辺圃場では2番穂を白鳥たちの餌にしようと、翌年の作付け準備のために行う田起こし、暮れ起こしとも言うそうですが、それをしないで白鳥たちがやって来るのを待っていました。

12月になるとその数も130羽余りに増えにぎやかになりました。地元、市内は勿論市外からもたくさんの見学者が訪れています。世話をしている人たちは、犬や猫などの危害が及ばないことを願いながら見守っていきますと話していました。



農業用水路への転落事故に気をつけて

富山県内では農業用排水路への転落死亡事故が多数発生しており、令和2年12月だけで5件発生しているそうです。富山県の転落死亡事故のうち、約8割は、65歳以上の高齢者だそうです。

降雪季に入り、農業用水路付近での除雪作業で危険が増す時期となる12月1日から31日までを「冬の農業用水路転落事故防止強化期間」として設け、安全確保を呼びかけています。

県内での事故の特徴は、事故に遭われる方は高齢者が多いこと、冬季など非かんがい期にも発生すること、幅が狭く底が浅い水路でも発生することなどです。

強化期間は過ぎましたが、これからも降雪や凍結に見舞われることがあります。積雪で水路と道路の境が分かりにくくなったり、雪で水路が見えなくなったりするため、普段よりも危険性が高くなっています。明るい時の除雪作業、高齢者が水路近くに近づかないように声かけを行うこと、1人で除雪作業を行わないようにすることなどを心がけてください。



布勢・仏生寺地区自治振興委員の皆さんです。

令和4年度布勢地区及び仏生寺地区の自治振興委員に一部変更がありましたのでお知らせします。

※ 新とあるのは新たに交替された方々です。

(敬称略)

布勢地区	布施	川邊行雄	新	下矢田部	萩原敏昭	新
	深原	草山哲治		上矢田部	間方正巳	新
	寺飯久保	中村治生		三田窪		
	城飯久保	正保金光	新	飯久保新町	山口利彦	新
仏生寺地区	惣領	高木良治	新	吉池	中山繁	新
	鞍骨	根山敏弘	新	細越	細川伸宏	
	鉾根	新井仁志	新	上原	清水孝志	新
	大覚口	川口隆夫		脇之谷内	片田義治	
	寺中	長谷良二		大窪	竹田佳司	新
	上中	東幸夫	新			

2月の講座案内

講座名	曜日	実施日	時間	講師名
詩吟	月	7日・14日・21日・28日	10時30分～	平井静子先生
手芸	火	1日・8日・15日・22日	13時00分～	
茶道(保育園)	木	10日(保育参加)	10時00分～	みどり保育園
三味線	木	10日・24日	19時30分～	山下茂昭先生